【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成22年7月29日(2010.7.29)

【公開番号】特開2007-80272(P2007-80272A)
【公開日】平成19年3月29日(2007.3.29)
【年通号数】公開・登録公報2007-012
【出願番号】特願2006-248719(P2006-248719)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｋ　17/00　(2006.01)
Ｈ０４Ｂ　 1/59　(2006.01)
Ｇ０６Ｋ　19/10　(2006.01)
Ｇ０６Ｋ　19/07　(2006.01)
Ｈ０４Ｌ　 9/32　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｋ　17/00　S
Ｈ０４Ｂ　 1/59
Ｇ０６Ｋ　17/00　F
Ｇ０６Ｋ　19/00　R
Ｇ０６Ｋ　19/00　H
Ｈ０４Ｌ　 9/00　６７５Ｂ

【手続補正書】
【提出日】平成21年11月24日(2009.11.24)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１６】
前記無線認証タグが、さらに、証明用データの別のmセットを格納し、
前記ＲＦＩＤリーダは、前記ｍセットの証明用データの少なくとも1つのセットの一部の読み取りを要求する少なくとも１つの読み取り要求を送信し、
前記無線認証タグは、前記無線認証タグが前記無線認証リーダから少なくとも１つの前記読み出し要求を受信した際に、要求された前記証明用データについてロック動作を実行されていない場合、要求された前記証明用データのセットの他の部分のデータの読み取りができないように、要求された前記証明用データのセットについてロック動作を実行する制御手段をさらに備えることことを特徴とする請求項１に記載の無線認証システム。
【手続補正２】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項３０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項３０】
前記無線認証タグが、さらに、証明用データの別のmセットを格納し、
前記無線認証タグが、前記ｍセットの証明用データの少なくとも1つのセットの一部の読み取りを要求する少なくとも１つの読み取り要求を受信した際に、要求された前記証明用データについてロック動作を実行されていない場合、要求された前記証明用データのセットの他の部分のデータの読み取りができないように、要求された前記証明用データのセットについてロック動作を実行する制御手段をさらに備えることことを特徴とする請求項

１７に記載の無線認証タグ。
【手続補正３】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項４６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項４６】
前記無線認証タグに、さらに証明用データの別のmセットを格納し、
前記ＲＦＩＤリーダは、前記ｍセットの証明用データの少なくとも1つのセットの一部の読み取りを要求する少なくとも１つの読み取り要求を送信し、
前記無線認証タグは、前記無線認証タグが前記無線認証リーダから少なくとも１つの前記読み出し要求を受信した際に、要求された前記証明用データについてロック動作を実行されていない場合、要求された前記証明用データのセットの他の部分のデータの読み取りができないように、要求された前記証明用データのセットについてロック動作を実行することことを特徴とする請求項３１に記載の無線認証方法。

—